

入学試験要項 2024

帝京大学大学院

Teikyo University Graduate School

■ 薬学研究科 薬学専攻

〈博士課程〉

目 次

1. 出願から入学までの流れ	2
2. アドミッション・ポリシー	3
3. 募集人員および出願資格	4
4. 長期履修	6
5. 納入金	7
6. 入学試験	8
7. 出願書類および出願手続	10
8. 合格発表	13
9. 入学手続	14
10. 出願場所および試験場案内	16
11. 問い合わせ先	16
12. 薬学研究科指導教員	17

個人情報の取扱いについて

出願においてお知らせいただいた個人情報（氏名・住所等）は本学におきまして入学案内、入学試験に関する業務を行うために利用します。この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者（以下、「受託業者」という）にて行います。業務委託に際し、個人情報の保護に関する契約を締結した受託業者に、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。詳細につきましては、本学ホームページにてご確認ください。

安全保障輸出管理について

帝京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「帝京大学 安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出、技術の提供、人材の交流に関して必要な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育を受けられない場合がありますので、入学願書の提出の前に指導希望教員と相談するなど、出願にあたっては注意してください。なお、入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する旨の誓約書に署名していただきます。

1. 出願から入学までの流れ

1. アドミッション・ポリシーの確認

アドミッション・ポリシーを確認してください。



2. 募集人員、出願資格、納入金、入学試験の確認

志望するコースの募集人員、出願資格、納入金、入学試験を確認してください。

なお、出願資格によっては、出願手続き前に個別入学資格審査を受ける必要があります。



3. 志望する専攻科目の指導教員からの了解

志望する専攻科目を検討し、出願前に必ず本学の指導教員から了解を得てください。



4. 出願手続

入学検定料を納入し、出願書類を提出してください。※出願締切日必着



5. 入学試験

受験票は当日会場でお渡しします。身分を証明できるものをご持参ください。



6. 合否発表および入学手続

Webによる合否照会システムを利用することができます。

合格者には「入学許可書」と「入学手続要項」を送付します。

納入金は、合格発表日から入学手続締切日までに本学へ着金するように振り込んでください。



7. 入学

2. アドミッション・ポリシー

薬学研究科は、学部教育で学んだ知識・経験をさらに広げ、①臨床現場で薬物治療のリーダーに求められる高度の研究・教育能力を持つ人材の養成、および、②大学教育、薬学行政、製薬企業など臨床現場以外においても、臨床薬学の発展に必須な知識・技能を有し、指導的な役割を担い得る有用な人材の養成を目指しています。

本大学院では、上記①と②に対応する人材養成のために、臨床薬学履修コースおよび薬学履修コースの2つのコースを設けています。入学にあたっては、前者では薬剤師の資格と自覚が必要です。後者では薬剤師の資格は必ずしも必須とせず、これまでの薬学にない領域において確かな基盤的能力を有する人材をも受け入れます。

どちらのコースも、学部教育等における学修を通じて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

1. 広く医療や健康に関心をもち、他を思いやる心など豊かな人間性を有する。
2. 科学分野において、真理探究への情熱を有する。
3. 高度化する臨床現場にあって、科学的な根拠と論理性をもって、新たな医療に挑戦する志を有する。
4. 高度な専門性や優れた研究能力をもって、大学や医療現場で後進の指導にあたる意欲を有する。

3. 募集人員および出願資格

●薬学研究科【博士課程】（修業年限4年）

1. 募集人員

専攻	コース	募集人員
薬学専攻	臨床薬学履修コース	5名
	薬学履修コース	3名

2. 出願資格（臨床薬学履修コース／薬学履修コース）

次の各号のいずれかに該当する者、又は次の各号のいずれかに2024年3月末日までに該当する見込みの者。

- (1) 大学における修業年限6年の履修を要する課程を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
 - ① 旧大学令による大学の医学又は歯学の学部において医学及び歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
 - ② 防衛省設置法による防衛医科大学校を卒業した者
 - ③ 修士課程又は学校教育法第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者（学位規程の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規程（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含む。）で大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
 - ④ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本研究科の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

※(5)に該当し、出願しようとする者については、事前に個別入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願が認められます。希望する者は、本学ホームページを参照してください。

<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/individual>

※ 修士の学位を得た者は、本研究科において（１）と同等以上の学力があると認められた場合に限り、（４）③に該当します。

※（１）以外の大学を卒業した者は、卒業した後、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、本研究科において（１）と同等以上の学力があると認められた場合に限り、（４）④に該当します。

【コースごとの出願要件】

コース	出願要件
臨床薬学履修コース	薬剤師免許を有する者（第109回薬剤師国家試験による取得見込者を含む。国家試験不合格の場合は入学許可を取り消す）。
薬学履修コース	「2. 出願資格」の通り。

【出願時の注意事項】

- ・ 入試区分には「一般入試」と「社会人入試」の２種類があります。「社会人入試」区分で出願する場合、以下の要件に該当することを確認してください。

コース	出願要件（社会人入試）
臨床薬学履修コース	薬剤師として現在病院、薬局等に勤務している者で、入学後も所属長等の許可を得て引き続き在職できる者。
薬学履修コース	現在企業、官公庁、研究所等に勤務している者で、入学後も所属長等の許可を得て引き続き在職できる者。

※「一般入試」と「社会人入試」では、出願書類および入学金が異なります。詳細につきましては、P10「7. 出願書類および出願手続」及びP7「5. 納入金」をご覧ください。

- ・ 出願書類提出以前に、志望する専攻科目の指導教員の了解を得てください。

4. 長期履修

長期履修とは、社会人等に配慮し、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することです。

1. 修業年限（カッコ内は在学年限）

薬学専攻博士課程：5年（8年）

2. 学費

標準修業年限の総額を長期履修許可年限で除した額を1年間の学費とします。（別途、年数分の保険料が必要です。）

詳細につきましては、P 7 「5. 納入金」をご覧ください。

3. 申請時期および履修期間の変更

長期履修を希望する方は、出願時に申請をしてください。入学後の申請はできません。

なお、長期履修期間の変更は1回限り、1年間の短縮が可能です。

4. 申請方法

- ① 「長期履修申請書」に必要事項を記入してください。「申請理由」欄には長期履修を希望する具体的な理由を明記ください。
- ② 志望する専攻科目の指導教員と十分お打合せの上、指導予定教員の意見ならびに承認印を得てください。
- ③ 「長期履修申請書」は出願時に提出してください。

※詳細は出願先（P16 「11. 問い合わせ先」）にお問い合わせください。

5. 納 入 金

2024年度の入学に必要な諸費用は以下のとおりです。納入金の振込期限は入学手続締切日（P.8「6. 入学試験」日程参照）です。入学手続締切日の延期等は一切できません。

（単位：円）

	学外出身者	学内出身者※ ¹
入学金	306,000	206,000
授業料実験実習費 （半期分）	734,400 (367,200)	734,400 (367,200)
施設拡充費 （半期分）	214,200 (107,100)	214,200 (107,100)
保険料※ ²	4,980	4,980
入学手続時納入金額（合計）	785,280	685,280
後期納入金額（合計）	474,300	474,300
初年度納入金額（合計）	1,259,580	1,159,580

◎長期履修生※³

	学外出身者	学内出身者※ ¹
入学金	306,000	206,000
授業料実験実習費 （半期分）	587,600 (293,800)	587,600 (293,800)
施設拡充費 （半期分）	172,000 (86,000)	172,000 (86,000)
保険料※ ²	4,980	4,980
入学手続時納入金額（合計）	690,780	590,780
後期納入金額（合計）	379,800	379,800
初年度納入金額（合計）	1,070,580	970,580

<参考>長期履修生2年目以降の納入金（授業料実験実習費 + 施設拡充費）

2年目納入金額 （半期分）	3年目納入金額 （半期分）	4年目納入金額 （半期分）	5年目納入金額 （半期分）
758,800 (379,400)	758,800 (379,400)	758,800 (379,400)	758,800 (379,400)

※¹学内出身者：本学卒業生および帝京大学グループ校卒業生（帝京平成大学、帝京科学大学、帝京短期大学、帝京大学短期大学、帝京学園短期大学、帝京平成看護短期大学、帝京高等看護学院、帝京福祉専門学校、帝京山梨看護専門学校、帝京マレーシア日本語学院、ユニタス日本語学校、帝京平成大学附属日本語学校、千駄ヶ谷日本語教育研究所）
社会人入試区分での入学者の納入金は学内出身者と同額となります。

※²保 険 料：学生教育研究災害傷害保険、付帯賠償責任保険、こども総合保険
保険料は変更になることがあります。

※³長期履修生：標準修業年限の総額を長期履修許可年限で除した額を1年間の学費とします。
（最終年次は上記金額に加え、別途保険料「1,600円」（年額）がかかります。）

6. 入学試験

1. 入試日程・出願場所

時期区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日*	出願場所
第1回 (博士)	2023年 10月23日(月) 11月2日(木)	2023年 11月18日(土)	2023年 12月1日(金)	2023年 12月11日(月)	帝京大学 板橋キャンパス 事務部教務課 大学院係 薬学研究科担当 (大学棟本館2階)
第2回 (博士)	2024年 1月29日(月) 2月9日(金)	2024年 2月24日(土)	2024年 2月29日(木)	2024年 3月6日(水)	

※入学手続締切日までに振込手続(本学への着金)を完了しない場合は入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。

2. 試験場

帝京大学板橋キャンパス大学棟本館(P16「10.出願場所および試験場案内」を参照してください。)

※大学棟本館1階(病院側)出入口をご利用ください。

※試験室は、当日大学棟本館1階入口に掲示しますので確認してください。

※試験場へは公共の交通機関をご利用ください。

3. 選抜方法(時間割および試験の内容)

入学者の選抜は、学力検査(筆記試験および口述試験)、書類審査(志望理由書等)の総合判定とする。

時間	試験内容
8:45～9:15	試験室入室時刻 ※9:15までに着席のこと。ただし、8:45までは入室できません。
9:20～9:30	受験上の注意
9:30～10:30	筆記試験(英語) ※辞書使用可
10:40～	口述試験

※本学が当日用意する辞書のみ使用可。その他個人で持ち込んだ辞書については使用不可。

4. 受験上の注意

- ① 受験票は、当日試験室でお渡しします。身分を証明できるものを持参してください。
- ② 試験中は監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格となります。
- ③ 不正行為者には退室を命じ、失格とします。
- ④ 試験場および試験室において、他の受験生に迷惑となるような行為を禁止します。
- ⑤ 受験票は試験室の外に出る際には、必ず携帯してください。
- ⑥ 試験に必要なものは、かばん等に入れて椅子の下に置いてください。
- ⑦ 机上に置けるものは受験票・鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り(電動式を除く)・時計(計時機能だけのもの)・眼鏡です。これ以外の所持品を置くことは認めません。アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ず設定を解除してください。
- ⑧ 筆記用具・腕時計等の貸借は一切禁止します。忘れずに持参してください。
- ⑨ 定規・コンパス・計算機等の補助具や電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・ICレコーダー・イヤホン等の電子機器類は使用できません。試験時間中にこれらを使用(机

上に置く等)したり、身につけていることが発覚した場合、失格となります。

- ⑩ **携帯電話等の電子機器類は必ずアラームを解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。** これらを時計として使用することはできません。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の電子機器類の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で保管する場合があります。
- ⑪ 口述試験中および口述試験控室等での待機時間においても携帯電話等の電子機器類は使用できません。携帯電話等の電子機器類は、電源を切ってかばん等に入れてください。これらの使用が発覚した場合は、失格となることもあります。
- ⑫ ハンカチ・ティッシュペーパー・ひざかけ・目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- ⑬ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑭ 試験時間内の答案提出、退出は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも試験室以外での受験はできません。また、一時退室した場合の試験時間の延長は認めません。
- ⑮ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、時計や携帯電話等の電子機器類の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音・周囲の工事音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ⑯ 口述試験の開始時刻は変更となることがありますので、当日の掲示または監督者の指示に従ってください。
- ⑰ 試験終了後、忘れ物がないか確認してから退室してください。
- ⑱ **受験票は合否の確認の際に必要となりますので、必ず持ち帰り、大切に保管してください。**
- ⑲ 試験室はすべて禁煙です。

5. 遅刻について

試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。但し、試験時間の延長は認めません。

試験当日、天候不良や事故・地震等により公共の交通機関に乱れが生じている場合でも、試験場に向かってください。（その日のうちに必ず入学試験が行われるものと理解してください）。

なお、大幅な遅延が予想される場合（試験開始時刻より30分以上遅れそうな場合）は、問い合わせ先（P.16）に記載されている電話番号に連絡して指示を受けてください。

主要公共交通機関（バス・車の渋滞等は除く）の乱れにより、多数の受験生が試験開始時刻に間に合わないとは本学が判断した場合のみ、試験開始時刻を遅らせることがあります。

6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

合格通知の勧誘にご注意ください

入学試験前日や当日、本学関係者を装い、駅前および路上で合格通知の電話・メール配信等の強制的な勧誘や、印刷物を配布している場合もありますが、本学とは一切関係ありません。

したがって事故が生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。

7. 出願書類 および 出願手続

1. 出願書類

① 入 学 願 書	所定の様式 (Excel)。 カラー写真は、入学願書および保管票に貼付。写真データでの挿入可。縁なしで縦 4cm × 横 3cm (正面上半身・無帽・無背景のもので出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの)。裏面に氏名および志望コースを記入すること。
② 受 験 票・保 管 票	
③ 成 績 証 明 書	出身大学 (学部・大学院研究科) 長が作成したもの。 (修士課程出身者は、学士課程および修士課程の両方の成績証明書を提出すること)
④ 卒 業 (修 了) 証 明 書	最終学校の卒業または修了証明書。 (卒業 (修了) 予定者は卒業 (修了) 見込証明書を提出すること)
⑤ 志 望 理 由 書	所定の様式 (Excel)。400 字程度で作成すること。
⑥ 卒 業 論 文 要 約 または 修 士 論 文 要 約	<ul style="list-style-type: none"> ・任意の様式。A 4 版、word 横書き、11 ポイント明朝体で作成すること。 ・卒業論文要約は 1000 字程度、修士論文要約は 2000 字程度で作成すること。 ・上段に「氏名」、「論文要約タイトル」を記入すること。 ・修士修了者は修士論文要約のみ提出すること。 ・卒業 (修了) 予定者は提出時までの内容を記入すること。
⑦ 研 究 計 画 書	所定の様式 (Word)。今後の研究計画を記入すること。
⑧ 業 績 一 覧 表	所定の様式 (Excel)。学会発表、学術論文、著書等がある場合、これまでの業績を入力すること。業績がない場合は、その旨入力すること。
⑨ 薬 剤 師 免 許 (写 し)	<u>※臨床薬学履修コース志望者のみ</u> 第 109 回薬剤師国家試験受験予定者は合格後提出すること。
⑩ 受 験 承 諾 書	<u>※社会人入試受験者のみ</u> 所定の様式 (Excel)。所属長等が作成したもの。
⑪ 長 期 履 修 申 請 書	<u>※社会人入試受験者で、長期履修希望者のみ</u> 所定の様式 (Excel)。

※ ①、②、⑤、⑥、⑦、⑧、⑩、⑪については、作成後、A4 サイズの白紙に印刷してください。

※ 証明書と志願者の氏名の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類 (戸籍個人事項証明書) を提出してください。

※ 外国語で作成されている書類には、必ず公的機関等発行の日本語の翻訳を添付してください。

2. 入学検定料

35,000円 納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

【納入方法】

入学検定料決済ガイダンスからお支払いください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/pay-teikyo-u/>

- ・支払いの前に、事前申し込みが必要です。上記 URL より「入学検定料決済ガイダンス」サイトにアクセスし、支払いに必要な所定の情報を入力してください。なお、入力時に「整理番号」を入力する必要があります。「整理番号」は【12345678】と8桁の数字を入力してください。
- ・情報を入力後、支払い方法を選択し、選択した支払い機関で支払ってください（入学検定料の他に、一件につき1,100円のサービス利用料がかかります）。
- ・入学検定料の納入が確認でき次第、入金確認メールを送信します。入金確認メールに記載の URL から「入学検定料決済ガイダンス」サイトにアクセスし、「収納証明」を印刷し、保管票の所定欄に貼付してください（メールが届かない場合、上記 URL からアクセスしてください）。



《取扱期間》 出願開始日の1週間前から出願締切当日の16時30分まで

3. 出願方法

郵送する場合（締切日必着）

- ・巻末の「宛名シート」をA4サイズで印刷の上、必要事項を記入し、各自が用意した封筒（角2号）に貼りつけて、出願書類一式を封入し、必ず郵便局より「書留」にて郵送してください。
- ・郵便局が発行する「書留・特定記録郵便物等受領証」は大切に保管してください。
- ・出願書類は締切日必着です。締切日の消印有効ではありません。

大学窓口を持参する場合

- ・巻末の「宛名シート」をA4サイズで印刷の上、必要事項を記入し、各自が用意した封筒（角2号）に貼りつけて、出願書類一式を封入し、持参してください。

【提出先】 帝京大学 板橋キャンパス 事務部教務課大学院係薬学研究科担当（大学棟本館2階）
（P16「10.出願場所および試験場案内」参照）

【受付時間】 平日： 8：45～16：45

土曜日： 8：45～12：00

※ 指定された出願期間以外の出願はできません。

※ 祝日および年末年始（12/29～1/3）の事務取扱はいたしません。

4. 受験票

受験票は、当日試験室でお渡しします。身分を証明できるものを持参してください。

5. 出願の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理いたしません。
- ② 提出された出願書類および入学検定料は、返還いたしません。
- ③ 出願後は、いかなる理由があっても書類の変更は認めません。

- ④ 入学決定後でも、提出書類の記載に事実と相違する内容が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ **出願者は、出願書類提出以前に、志望する専攻科目の指導教員の了解を得てください。**

受験および修学上の特別配慮について

身体機能の障害や疾病・疾患等により、受験および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち（遅くとも出願締切日の2週間前まで）、帝京大学板橋キャンパス事務部教務課大学院係薬学研究科担当（03-3964-7051）まで申し出てください。本学の対応が決定後、出願していただきます。要望に対応できない場合もありますので、予めご了承ください。

また、不慮の事故等により、出願後に特別な配慮が必要となった場合も速やかに連絡してください。

8. 合格発表

1. 郵送による通知

合格者には合格発表当日、入学願書に記入された現住所に志願者本人宛で、入学許可書および入学手続きに必要な書類を速達で郵送します。発送から到着までに数日を要する場合がありますのでご了承ください。なお、不合格者への通知は行いません。

2. Web による合否照会システム

合格発表当日の11時から合格発表日6日後の22時に限り、Webによる合否結果の照会サービスを利用することができます。

なお、以下の利用可能期間以外は合否照会できません。

必ず利用可能期間内に合否照会 URL より合否を確認してください。



合否照会URL (Webアドレス)

<https://www.gouhi.com/teikyo/>



利用可能期間

合格発表日 11:00 ~ 合格発表日 6日後 22:00



注意点

- ①操作方法については画面の指示に従って操作してください。
- ②利用の際には「受験番号（7桁）」、「誕生日（4桁）」が必要となります。
- ③合否結果や受験番号、誕生日等に関する問い合わせには、一切応じられません。また、パソコンや携帯電話等の設定などについての問い合わせにも応じられません。
- ④確認忘れ等があっても、利用可能期間以外に合否照会はできません。
※システムの誤操作、入力ミス、確認ミス等を理由とした、入学手続締切日を過ぎてからの入学手続きは一切認めません。

9. 入学手続

1. 手続方法

- ① 合格者には、入学許可書と一緒に「入学手続要項」を送付します。入学手続は「入学手続要項」に沿って行ってください。本入学試験要項に記載された事柄と「入学手続要項」との間に、変更による相違が生じる場合は本入学試験要項の記載にかかわらず、「入学手続要項」に記載された事柄により入学手続を行ってください。
- ② 納入金は**本学所定の振込依頼書**を使用し、志願者本人の名前にて金融機関の窓口から振り込んでください。**ATM、携帯電話、パソコン等からの振り込みはできません。**
ゆうちょ銀行から納入金を振り込む場合、現金による振り込みはできません。ゆうちょ銀行口座の「通帳と届出印」または「キャッシュカード」が必要です。詳細につきましては、ゆうちょ銀行または郵便局にお問い合わせください。
※本人確認手続きに関する法令により、金融機関において10万円を超える現金による振り込みをされる場合には、本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）の提示が必要となります。詳しくは振り込みを依頼する金融機関にお問い合わせください。
- ③ 納入金は、合格発表日から入学手続締切日までに本学へ着金するように振り込んでください。（金融機関の取り扱いにより、送金が翌日扱いになる場合がありますので、ご注意ください。着金日等の詳細については各金融機関にお問い合わせください。）入学手続締切日までに振込手続（本学への着金）を完了しない場合は入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。なお、入学手続締切日の延期等は一切できません。
- ④ 入学手続に必要な提出書類については、「入学手続要項」に従って指定の期限内に提出してください。
※入学手続完了後でも、入学資格がないことが判明した場合には、入学許可を取り消します。その場合、納入金のうち入学金を除く金額を返還します。
- ⑤ 卒業（修了）見込者は卒業（修了）証明書を2024年3月30日（土）までに提出してください。
- ⑥ 2024年4月に免許取得見込の出願者については、免許証が届き次第、写し（コピー）を提出してください。

2. 入学辞退

- ① 納入金の手続き完了後に、入学辞退を希望し、2024年3月31日（日）12:00までに申し出た場合には入学金を除く金額を返還します。
- ② 入学辞退の手続についての詳細は、入学案内書類に同封の「入学手続要項」を参照してください。

【連絡先】 帝京大学入試センター 入学辞退受付専用ダイヤル：03-3962-9609

【受付時間】 月曜～金曜 8:30～16:00 土曜 8:30～11:00

2024年3月31日（日）8:30～12:00

* 祝日・年末年始（12/29～1/3）除く

3. 薬剤師国家試験不合格の場合の扱いについて

薬剤師免許取得見込者で、臨床薬学履修コースに入学を許可された者が、第109回薬剤師国家試験に不合格となった場合は、臨床薬学履修コースを履修することができません。その場合は次のいずれかとします。

- ①入学辞退（入学金以外は返還）扱い（2024年3月31日（日）12：00までに手続きすること。）
- ②薬学履修コースへの変更（受入指導教員がいる場合に限る。）

①の場合は下記の連絡先へ申し出てください。

ただし、申し出の期限は2024年3月31日（日）12：00までとします。手続きを完了した場合のみ入学金を除く金額を返還いたします。

【連絡先】 帝京大学入試センター 入学辞退受付専用ダイヤル：03-3962-9609

【受付時間】 月曜～金曜 8：30～16：00 土曜 8：30～11：00

2024年3月31日（日）8：30～12：00

* 祝日・年末年始（12/29～1/3）除く

②の場合は下記の連絡先へ申し出てください。

ただし、申し出の期限は2024年3月30日（土）12：00までとします。

【連絡先】 帝京大学板橋キャンパス事務部教務課 大学院係：03-3964-7051

【受付時間】 月曜～金曜 8：45～16：45 土曜 8：45～12：00

* 祝日・年末年始（12/29～1/3）除く

10. 出願場所 および 試験場案内

出願場所：帝京大学 板橋キャンパス事務部教務課大学院係 薬学研究科担当（大学棟本館2階）

試験場：帝京大学板橋試験場（帝京大学板橋キャンパス大学棟本館）

※公共の交通機関をご利用ください。



- JR 埼京線
「十条駅」北口より徒歩 10 分
- 地下鉄都営三田線
「板橋本町駅」A1 出口より徒歩 13 分
- 国際興業バス
王子駅 ↔ 板橋駅
「帝京大学病院前」下車
赤羽駅西口 ↔ 王子駅
「上十条四丁目」下車徒歩 3 分
赤羽駅東口 ↔ 高円寺駅
「姥ヶ橋」下車徒歩 5 分
王子駅 ↔ 上板橋駅
「姥ヶ橋」下車徒歩 5 分
- 都営バス
王子駅 ↔ 新宿駅西口
「姥ヶ橋」下車徒歩 5 分

11. 問い合わせ先

帝京大学 板橋キャンパス事務部教務課大学院係 薬学研究科担当

住 所 〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

電 話 03-3964-7051 (直通)

F A X 03-3964-8396

受付時間 平 日 8:45~16:45 / 土曜日 8:45~12:00

※祝日、創立記念日(6/29) および年末年始(12/29~1/3)は除く

12. 薬学研究科指導教員

2023年7月1日現在

部門	研究室名	職名	氏名	研究内容
病院・地域医療研究部門	臨床薬剤学	教授	渡邊真知子	個別化医療と医薬品の適正使用に関する研究
		教授	板垣 文雄	医薬品の化学構造と安全使用に関する研究
		助教	前島 多絵	医薬品の適正使用を目的とした医薬品情報の創出に関する研究
	病院薬学	教授	安野 伸浩	高度医療推進のための多職種協働による先端的臨床研究
		准教授	河村 剛至	炎症制御に関する基礎研究とそれを応用した臨床研究
		准教授	渡部多真紀	臨床における薬剤師による臨床研究
		助教	奥平 倫世	院内製剤の製剤学的な評価および改良点の探索
	薬物動態学	教授	久保 義行	精巣への薬物・栄養物移行機構の解明
		助教	黒澤 俊樹	ヒト血液脳関門 3D 培養モデルの構築
	薬学実習推進研究センター (臨床実習ユニット)	教授	渡辺 茂和	臨床における医薬品の適正使用に関する研究
		准教授	久保田篤司	病院における医薬品管理業務に関する研究
		准教授	丸山 桂司	健康食品等の安全性及び有効性の評価
		講師	村上 勲	情意領域の教育に関する研究
		助教	寺山 和利	臨床薬剤師による取組みに関する有用性の評価
	薬学実習推進研究センター (臨床実習ユニット)	教授	渡辺 茂和	臨床における医薬品の適正使用に関する研究
		准教授	久保田篤司	病院における医薬品管理業務に関する研究
		准教授	丸山 桂司	健康食品等の安全性及び有効性の評価
		講師	村上 勲	情意領域の教育に関する研究
		助教	寺山 和利	臨床薬剤師による取組みに関する有用性の評価
	薬学実習推進研究センター (基礎実習ユニット)	教授	馬渡 健一	生体成分及び医薬品の高感度・高選択的な新測定法の開発と応用
		准教授	上園 崇	パーキンソン病の薬物治療における問題点とその克服方法に関する研究
		助教	川崎 茜	シアル酸関連物質の微量分析法の開発及びその応用
	薬学実習推進研究センター (学習推進ユニット)	教授	野呂瀬崇彦	薬学教育における学習者中心型教育プログラムの導入の構築に関する研究
		講師	岩澤 晴代	薬剤師に求められる問題解決能力や実践力を養うための教育方略に関する研究 6年制薬学部におけるアドバンス教育の方略に関する研究
		講師	長田 洋一	重金属応答の生理機能と分子メカニズムの解明
	薬学実習推進研究センター (就学支援ユニット)	准教授	飯島 亮介	抗生物質による生体成分傷害作用の防止法開発
		講師	原田 史子	PAF-アセチルヒドrolラーゼが医薬品代謝に及ぼす影響についての検討
助教		木内 茂樹	洞房結節細胞による心筋細胞再生機序を利用した新たな心臓再生医療法の開発に関する研究	
地域医療薬学	教授	安原 真人	病態時における薬物動態と薬効・毒性に関する研究	
	講師	安藤 崇仁	口腔用表面麻酔に関する研究 薬剤師の地理的分布に関する研究	
薬物治療研究部門	医薬品作用学	教授	坂本 謙司	新たな神経保護戦略を指向した網膜変性疾患に伴う神経細胞死の機序解明に関する研究
		講師	森 麻美	生理的網膜循環調節機構と病態時におけるその破綻機序の解明
		講師	恒岡 弥生	網膜変性疾患の機序解明および治療戦略に関する研究
	薬効解析学	教授	大澤 匡弘	慢性疼痛や苦痛を生み出す神経メカニズムの解明とそれら疾患の治療法開発
	薬物治療学	准教授	宮田 佳樹	眼疾患モデル動物における病態解析と天然由来機能素材ポリフェノール類の探索研究
		講師	日下部吉男	個別化医療の実現を目指した構造学的研究
		助教	谷津 智史	脂溶性リガンドによる眼疾患の発症予防および治療を目指した基礎研究
	病態生理学	教授	厚味 厳一	生活習慣病における分子生理学的視点からの解析による薬物治療の有効性の検討 薬剤師が地域で妊娠や出産を含めた女性の健康をサポートする体制の構築と実現化に向けた取り組み
		講師	斎藤 将樹	生活習慣病の病態生理の理解と薬物治療標的分子の発見
		助教	石橋 賢一	生活習慣が関係する肥満や糖尿病に対する病態生理学的視点からの薬物治療法の開発
	人体機能形態学	教授	細山田 真	慢性腎臓病(CKD)・末期腎不全(ESRD)患者のためのアンメットニーズ治療薬物の開発
		講師	道志 勝	低体温療法の分子機序の解明に基づいた新規脳保護薬の開発
	病態分子生物学	教授	本間 光一	薬物による中枢機能の発達と機能維持に関する研究
		准教授	青木 直哉	精神活動に及ぼす薬物作用と機能維持に関する研究
		助教	森 千紘	中枢機能の発達と維持に関わる神経機構の解明

部門	研究室名	職名	氏名	研究内容
薬物治療研究部門	生物化学	教授	山下 純	リゾリン脂質メディエーターの高感度検出法の開発と様々な病態のマーカーとしての応用
		講師	佐々木洋子	リゾリン脂質アシルトランスフェラーゼと発癌および癌細胞生存の関連
		助教	松本 直樹	脂質代謝酵素の異常と病態の関連
	薬物送達学	教授	鈴木 亮	超音波を利用した DDS とセラノスティクスシステムの開発
		講師	小俣 大樹	外部エネルギーを利用した DDS の構築
		助教	宗像 理紗	自然免疫を賦活化する DDS の構築とがん免疫療法への応用
	製剤学	教授	黄倉 崇	薬剤学・薬力学を基盤とした臨床-基礎統合研究
講師		田中紫菜子	患者ベネフィットを目的とした臨床製剤学及び薬物動態学研究	
助教		中谷絵理子	食品成分の体内動態に関する研究 薬学生の研究能力向上のための教育方略に関する研究	
分子薬剤学	講師	谷川 和也	細菌感染における細胞内脂質代謝の役割	
医薬品研究部門	創薬化学	教授	忍足 鉄太	生理活性有機化合物の合成化学的研究
		准教授	田畑 英嗣	生理活性有機化合物の立体化学に関する研究
		助教	高橋 由佳	医薬品候補化合物やその代謝物の合成研究と構造解析
	薬化学	教授	橘高 敦史	医薬品の化学的、物理的性質の研究に主眼を置く設計リガンドによる核内受容体の3次元構造変化と治療に有効なシグナル発信
		講師	高野 真史	セコステロイド骨格の医薬品チューニング
		助教	川越 文裕	代謝抵抗性をもつビタミンD誘導体の設計と合成、および医薬品への展開
	代謝化学	准教授	杉山 亨	遺伝子制御を目指した人工DNAの開発、および、医薬品代謝物とその代謝酵素の解析
		助教	森谷 俊介	遺伝子制御を目指した人工DNAの基礎的検討
	医薬品分析学	講師	安田 誠	配合変化による医薬品分解過程の解析
	臨床分析学	准教授	山岡 法子	代謝性疾患に影響を及ぼす天然薬物に関する研究
		准教授	三枝 大輔	生体内メタボローム・リポドーム解析基盤技術開発と疾患リスク因子同定への応用に関する研究
		講師	福内 友子	代謝異常症の病態に関わるタンパク質の同定とその生体内における意義の探究
	物理化学	教授	岸本 泰司	脳高次機能の分子基盤の解明および脳神経疾患の治療と予防法の開発
		助教	今野 裕史	非平面性ポルフィリンの水溶性化とその酸塩基平衡、金属挿入メカニズムに関する研究
	物理薬剤学	教授	横山 和明	疾患の代謝物解析による診断薬の探索
		准教授	濱 弘太郎	疾患の代謝物解析による発症機構の解析
		講師	藤原 優子	遺伝性疾患における脂質の解析
	生体分子化学	教授	楯 直子	疾患原因タンパク質の構造・物性・機能解析に基づく疾患発症の分子メカニズムの解明
		講師	伊藤 弦太	神経変性疾患の発症における翻訳後修飾の役割に関する研究
		講師	村田 拓哉	神経変性疾患の原因タンパク質の機能解析と発症機構の解明
	基礎生物学	教授	山口 真二	遺伝子医薬を応用した中枢機能の発達と機能維持に関する臨床的研究
		准教授	根岸 文子	糖鎖の生物機能の解明と医薬応用に関する研究
		助教	藤田 俊之	再生医療をめざした再生機構の解明
安全性・毒性研究部門	衛生化学	教授	荒田洋一郎	糖鎖とレクチンの分子間相互作用とその生体内における役割に関する研究
		准教授	岡 沙織	乱用薬物の作用メカニズムの解明
		助教	田村真由美	糖認識タンパク質ガレクチンの生体内機能の解明
	毒性学	教授	鈴木 俊英	薬毒物による毒性発現機構の解明とその臨床応用
		准教授	北 加代子	細胞内タンパク質品質管理機構に対する薬毒物中毒起因物質の影響と臨床応用
		講師	本間 太郎	臨床への応用に向けた共役脂肪酸の細胞毒性評価
	環境衛生学	教授	山本 秀樹	サブサハラアフリカにおいて今後必要とされる高齢化政策の研究
		助教	下山 多映	エピジェネティクスに關与する環境化学物質スクリーニング系の開発
	生体防御学	准教授	大藏 直樹	生活習慣病が原因で発生する血栓性疾患の病態と薬物治療法の統合的研究
		講師	鎌田 理代	乳がん細胞の転移を制御する好中球プロテアーゼに関する研究とその臨床応用



帝京大学板橋キャンパス事務部教務課 大学院係

〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1

TEL : 03-3964-7051

<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

郵便ポスト
投函不可

→郵便局の
窓口へ

1

7

3

8

6

0

5

書
留

東京都板橋区加賀2-11-1

帝京大学 板橋キャンパス

事務部 教務課 大学院係 行

(大学院出願書類 在中)

該当するものに☑し、住所、氏名をご記入ください。

研究科	<input type="checkbox"/> 医学研究科		
	<input type="checkbox"/> 薬学研究科		
	<input type="checkbox"/> 医療技術学研究科	<input type="checkbox"/> 視能矯正学 <input type="checkbox"/> 看護学 <input type="checkbox"/> 診療放射線学 <input type="checkbox"/> 臨床検査学 <input type="checkbox"/> 救急救護学	専攻
	<input type="checkbox"/> 公衆衛生学研究科	<input type="checkbox"/> 専門職学位 <input type="checkbox"/> 博士後期	課程
	<input type="checkbox"/> 医療データサイエンスプログラム		
専攻科	<input type="checkbox"/> 助産学専攻科		
志願者	住所	〒 _____	
	氏名		

2024年度入試用

2024年度 帝京大学大学院・助産学専攻科 入学願書

受験番号	※大学使用欄		帝京大学 学籍番号	※帝京大学出身者のみ	
フリガナ			男 ・ 女	入試区分	いずれかに○ 一般 ・ 社会人 助産学専攻科
氏名					
生年月日	(西暦で記入) 年 月 日 (歳)		国籍	外国籍の方のみ記入	
時期区分	いずれかに○ Ⅰ期 ・ Ⅱ期 ・ Ⅲ期 ・ Ⅳ期 ・ 第1回 ・ 第2回 ・ 第3回 ・ 第4回				
現住所	〒				
電話番号	()		携帯 電話番号	()	
e-mail					
志望研究科・ 専攻・コース					
志望課程	SAMPLE				
指導教員					
開始年月～終了年月 (西暦で記入)	学歴 (高等学校卒業以降を記入、卒業 (見込) ・ 修了等具体的に記入)				
年 月	年 月		国・公・私立・他 高等学校 卒業		
年 月	年 月		国・公・私立・他		
年 月	年 月		国・公・私立・他		
年 月	年 月		国・公・私立・他		
年 月	年 月		国・公・私立・他		
年 月	年 月		国・公・私立・他		
開始年月～終了年月 (西暦で記入)	職歴 (退職・在職中等具体的に記入)				
年 月	年 月				
年 月	年 月				
年 月	年 月				
年 月	年 月				
年 月	年 月				
年 月	年 月				
年 月	年 月				
医療系国家 資格取得 (見込) 年月日	国家資格	登録番号 (取得見込除く)	取得・取得見込年月日 (西暦で記入)		
		第 号	年 月 取得・取得見込		
		第 号	年 月 取得・取得見込		
		第 号	年 月 取得・取得見込		
入学後 予定身分	いずれかに○ 大学院 ・ 助産学専攻科 ・ 社会人 (常勤 ・ 非常勤)				
長期履修	いずれかに○ 希望する ・ 希望しない		※薬学研究科、医療技術学研究科、保健学研究科、公衆衛生学研究科、総合データ応用プログラム、医療データサイエンスプログラム、理工学研究科、地域経済政策学専攻のみ記入。長期履修希望者は、長期履修申請書を出願書類とあわせて提出してください。		

写真貼付欄

写真の裏に
専攻・課程・氏名を明記

出願前3ヵ月以内のもの
4 cm × 3 cmの無帽無背景

カラー証明写真厳守

2024年度 帝京大学大学院・専攻科 受験票

受験番号	※大学側使用欄
志望研究科等 志望専攻科	
志望専攻等	
志望課程・コース ※助産学専攻科以外	
専攻主科目 ※医学研究科のみ	
フリガナ	
氏名	
試験場 ※自動表示	
備考	

※太枠内すべて記載してください。

この受験票は当日会場でお渡しします。身分を証明できるものをご持参ください。

受験上の注意

- 受験生は必ずこの受験票を携帯してください。
- この受験票は試験の際、机の上に置いてください。
- 合格者には合格発表当日、入学許可書、手続き関係書類を速達郵便で発送します。
- 不合格者への郵便による通知は行いません。
- 電話・郵便等による合否の問合せには一切応じません。

2024年度 帝京大学大学院・専攻科 保管票
(大学側控)

受験番号	※大学側使用欄	写真貼付欄 (写真データでの挿入可) 出願前3ヶ月以内のもの 4cm×3cmの無帽・無背景 カラー証明写真
志望研究科等 志望専攻科		
志望専攻等		
志望課程・コース ※助産学専攻科以外		※データでの挿入の場合は、 枠に合わせて挿入してください。 貼付の場合は、写真の裏 に専攻・課程・氏名を明記する こと。
専攻主科目 ※医学研究科のみ		
フリガナ		性別
氏名		
現住所	〒	
電話番号	()	

※太枠内すべて記載してください。

入学検定料決済ガイドライン「収納証明」貼付欄

こちらに収納証明を貼付してください。

受験
番号

※

志望理由書

研究科・専攻 プログラム・専攻科			
課程・コース (助産学専攻科以外)		氏名	

研究科・プログラム 志望の方

志望理由(志望理由・これまでの研究活動や実務経験・今後の抱負等) 下欄に入力してください。

助産学専攻科 志望の方

志望理由(800文字以内) 下欄に入力してください。

SAMPLE

フォントは明朝体、サイズは11.0ポイントにて入力してください。

※欄は大学側で記入します。

0

文字

(文字数には空白も含まれます。)

受験 ※
番号

研究計画書

志望研究科 等 研究科・専攻（プログラム）を選択してください。
志望課程・コース 課程・コースを選択してください。
氏名 氏名を入力してください。

■志望領域・分野

■希望研究テーマ

■研究の目的・動機

SAMPLE

■研究方法

1. 対象（目的）

2. データ等の収集方法（実験方法）

3. データ等の分析方法（期待される結果）

フォントは明朝体、サイズは11.0ポイントにて入力してください。
※欄は大学側で記入します。

受験 番号	※
----------	---

業績一覧表

研究科・専攻 プログラム			
課程・コース		氏名	
種類(著書、学術論文、学会発表等)	発行、発表 の年月	出版社、掲載雑誌、 発表学会等の名称	概要 (著者名、巻数、頁、題名および簡潔な説明)
SAMPLE			

※欄は大学側で記入します。

欄が足りない場合は、ファイルをコピーして作成してください。

(社会人用)

受験 番号	※
----------	---

受験承諾書

帝京大学学長 殿

このたび、 _____ が、貴大学院

を

受験することを承諾します。

なお、入学した場合は、在職のまま就学することを認めます。

SAMPLE

20 年 月 日

機 関 名
(病院・会社名等) _____

所属・役職 等 _____

氏 名 _____

印

注) 就学について応諾できる方が記載してください。

※欄は大学側で記入します。

長期履修申請書

20 年 月 日

帝京大学 学長 冲永 佳史 殿

志望研究科・専攻等

志望課程・コース

氏名

⑩

下記の通り長期履修を申請します。

受験番号	※	入学年度	※	年度
長期履修期間	20 年 4 月 1 日 ~ 20 年 3 月 31 日 (年間)			
勤務先 (職種)	()			
勤務先所在地	〒 - TEL ()			
申請理由				

履修計画				

指導教員の意見				

指導教員氏名				⑩

※欄は大学側で記入します。